



2026年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニックグループ  
代表者名 代表取締役社長 福永 健司  
(コード番号 2342 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 経理財務部長 渡部 一夫  
<https://transgenic-group.co.jp/contact/>

### 連結子会社に対する債権放棄に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社に対して保有する債権の一部を放棄することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 経緯

子会社である株式会社トランスジェニック（以下、「トランスジェニック」といいます。）は、創薬支援事業における中核会社として非臨床試験・臨床試験の受託事業や遺伝子改変マウス事業を提供しております。

2026年3月期は、神戸研究所の閉鎖を決定したことに伴う事業再編損、判明したGLP不正に関連して生じた損失補償金や、保有する一部設備について固定資産の減損損失を計上いたしました。このため、トランスジェニックの財務基盤を強化し早期の業績回復を図ることを目的として、同社に対する債権を下記のとおり放棄することといたしました。

#### 2. 当該子会社の概要

株式会社トランスジェニック

(1) 所在地	東京都千代田区有楽町一丁目7番1号
(2) 代表者	代表取締役社長 高島 浩二
(3) 事業内容	非臨床関連事業、臨床関連事業、遺伝子改変マウス関連事業
(4) 設立年月日	2013年4月5日
(5) 資本金	50百万円
(6) 決算期	3月31日
(7) 持株比率	当社 100%

#### 3. 放棄する債権の内容

- (1) 債権の種類 貸付金※
- (2) 債権の金額 300百万円
- (3) 実行日 2026年5月13日

※債権放棄後のトランスジェニックに対する貸付金残高は697百万円であります。

#### 4. 業績へ与える影響について

2026年3月期の当社個別決算において、放棄する債権額及びトランスジェニックの財政状態及び経営成績を踏まえ、貸倒引当金繰入額543百万円を特別損失として計上いたします。なお、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以上